

一般外来研修カリキュラム
カリキュラム責任者：津村 圭

<一般目標 GIO: General Instructional Objective>

臨床の基本となる医療面接、基本的診療法、コミュニケーション能力の取得を目指し、研修終了時に単独で一般外来診療が出来る事を目標とする。

<行動目標 SBO: Specific Behavioral Objective>

- ① 頻度の高い疾患 (common disease) の基本的初期診療ができる。
- ② 症状や受診動機をもとに、適切な鑑別診断ができる。
- ③ 日常的臨床問題を自ら解決する手法を修得する。
- ④ 最新の evidence を用いた診療を習慣化する。
- ⑤ 専門的診療も目的に、適切な診療科に紹介できる。
- ⑥ 診療内容を正確に記録、伝達できる。
- ⑦ パートナーの思い、社会的・心理的背景を考慮に入れた診療ができる。

<方略 LS: Learning Strategies>

臨床の現場で業務に必要な知識や技能を習得させる研修

- ① 指導医のもと、病歴聴取、身体診察を行う。
- ② 指導医と病状に対する臨床推論を行い、必要な検査をオーダーする。
- ③ 指導医のもと、診察結果をもとに適切な処方を行う。
- ④ 患者・家族に対して、わかりやすい説明を行う。
- ⑤ 再診の必要な患者や慢性疾患の患者の診察を行う。
- ⑥ 当日診察した患者のフィードバックを受ける。

<研修評価 EV: Evaluation>

- ① 評価は、外来研修評価表を用いた形成的評価で行う。
- ② 評価は、研修医による自己評価と指導医からの評価で行う。
- ③ 時期は、随時ならびに研修終了時に行う。

【資料2】

外来研修評価表

2年次研修医

研修医氏名: _____

評価者氏名: _____

◆初診外来15～20回目終了時 実施

評価日: _____年 _____月 _____日 () 回終了

評価者サイン: _____

<p>項目</p> <p>知識</p> <p>病歴聴取のスキル</p> <p>身体診察のスキル</p> <p>診療録管理</p> <p>臨床推論</p> <p>救急や急性疾患へのアプローチ</p> <p>病歴聴取の態度</p> <p>外来スタッフとの関係</p> <p>概括評価</p> <p>その他で気のついた項目</p> <p>研修医 記載</p>	<p>項目の意味</p> <p>原則の理解、医学情報、文献的知識</p> <p>必要な情報聴取、焦点の絞込</p> <p>正確な手技、必要な情報聴取、焦点の絞込</p> <p>質の高い記録、情報の適切な記録</p> <p>論理的な診断、病歴と身体診察を元にした検査項目と解釈</p> <p>認識と適切な対応</p> <p>共感的、支持的態度</p> <p>同僚とコメディカルとの協調性</p> <p>全体としての印象</p> <p>自由記載(良かったこと、印象的なこと、改善すべきこと等)</p> <p>指導医 記載</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>研修医 自己評価</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>指導医 評価</p> </div> </div> <p>相当するものに○を記入</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 5%;"></th> <th style="width: 5%;">1</th> <th style="width: 5%;">2</th> <th style="width: 5%;">3</th> <th style="width: 5%;">4</th> <th style="width: 10%;">タクソミー</th> <th style="width: 5%;">1</th> <th style="width: 5%;">2</th> <th style="width: 5%;">3</th> <th style="width: 5%;">4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>知識</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>技術</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>技術</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>技術</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>技術</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>技術</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>態度</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>態度</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		1	2	3	4	タクソミー	1	2	3	4						知識										技術										技術										技術										技術										技術										態度										態度				
	1	2	3	4	タクソミー	1	2	3	4																																																																																			
					知識																																																																																							
					技術																																																																																							
					技術																																																																																							
					技術																																																																																							
					技術																																																																																							
					技術																																																																																							
					態度																																																																																							
					態度																																																																																							

評価の目安

1: 基準値に到達しない

2: 努力が必要

3: 標準的能力

4: 優れている